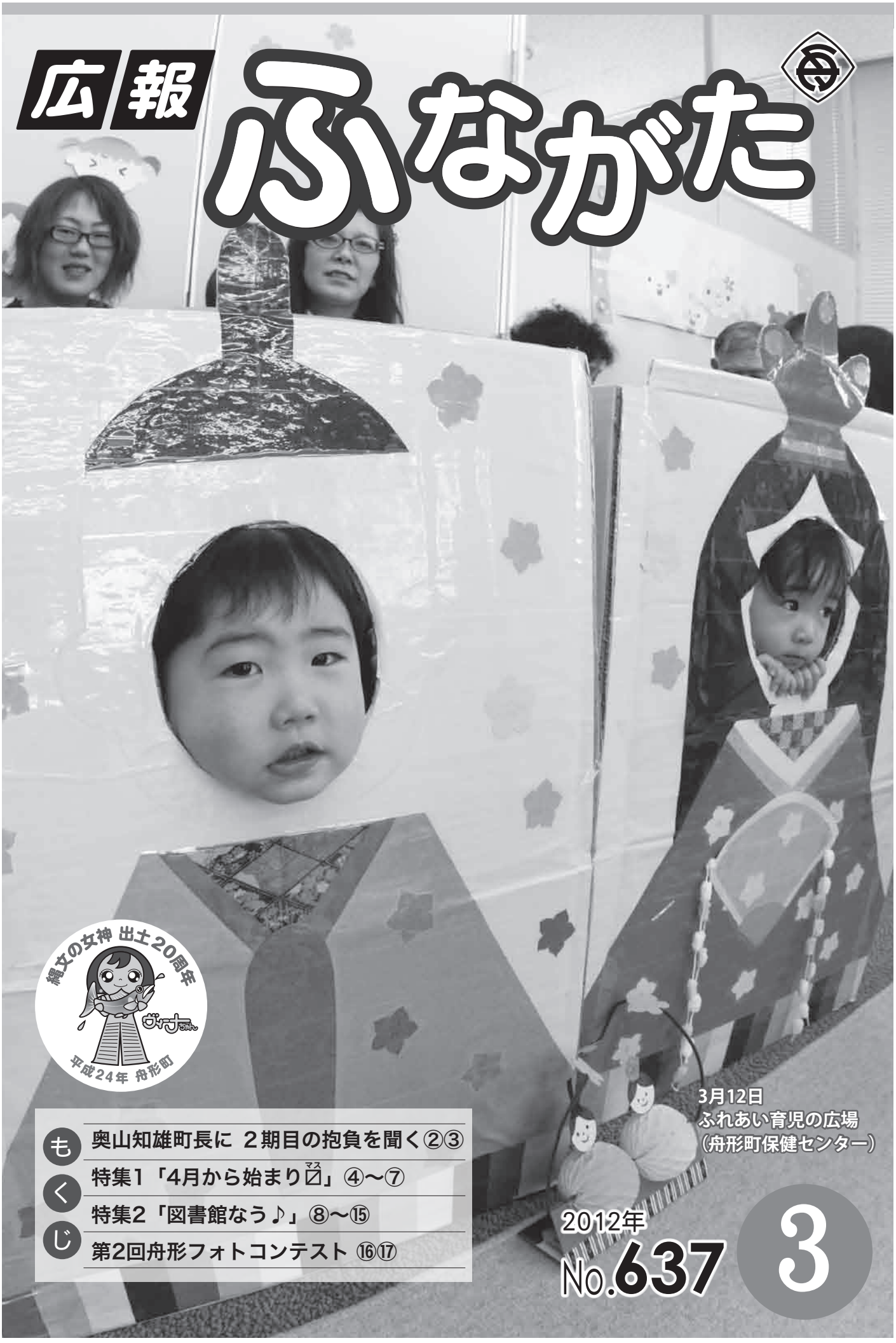
広報 ふながた



縄文の女神 出土20周年
平成24年 舟形町

3月12日
ふれあい育児の広場
（舟形町保健センター）

もくじ

奥山知雄町長に ２期目の抱負を聞く②③
特集1「4月から始まり☐（マス）」④〜⑦
特集2「図書館なう♪」⑧〜⑮
第2回舟形フォトコンテスト ⑯⑰

2012年
No.637
3

奥山知雄町長に2期目の抱負を聞く

～2月26日から2期目がスタート～

舟形町長選で、無投票で再選を果たした奥山知雄町長。町が抱える課題にどう対応していくのか。2期目のスタートを切った奥山町長に決意と抱負を聞きました。

～プロフィール～
昭和21年2月13日生
山形県立新庄北高等学校卒業
東洋大学社会学部社会福祉学科卒業
趣味／野球、庭の手入れ
座右の銘／理路整然
～経歴～
昭和44年4月舟形町役場奉職
昭和63年5月教育次長
平成　4年6月学事課長
平成　6年4月総務課長
平成　8年4月舟形町収入役就任
平成20年2月第15代舟形町長就任
平成24年2月第16代舟形町長就任

この度の町長選挙におきましては、町民の皆さんのご理解、ご協力、ご支援を賜りまして無投票当選ということで、引き続き町政執行の重責を担わせていただきました。改めて極めて大きな使命と責任の重さを痛感している次第であります。

町民の目線に立って、現場の声を反映する政策づくりを基本にしながら、初心を忘れず、自問自答して戒めながら、身を引き締めて町政を執行してまいりたいと思います。

私は、4年間、町民の皆さんの声やニーズを的確に捉えながら、緩急性を選択し、柔軟でスピード感ある町政執行に全力投球してまいりました。その3つの基本施政方針の、

一、町民の皆さんと行政が表裏一体の信頼関係において、公平、公正、平等の基本理念を貫くこと。

一、町民の皆さんと行政が知恵を出し合い、自助努力を基本に、まちづくり、人づくりを実践すること。

一、常に町民の皆さんは、お客様であり、交流・対話を深めながら、現場主義を徹底し、自ら率先して行動すること。

を貫いてまいります。

今、時代は、人口減少社会への突入、少子高齢化の進行、そして国、地方合わせて1，000兆円近い巨額の債務による地方財源不足、更に雇用の創出にどう立ち向かっていくかであります。この課題は、国が思い切った政策を実行し、施策が具現化されない限り短時間に解決することは困難な課題ではあります。

しかし、舟形町は、最上地方では最も南に位置し、国道13号と旧国道47号の交通の要衝にあり、しかも高規格道路インターチェンジが整備された立地条件にあります。しかも、公共下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽事業、この3つの生活排水処理施設普及率は県内で6番目の96.1％の高い整備になりました。

従いまして、立地条件のいい舟形町、環境の整った舟形町、そして日本一の命名からなる若鮎と古代ロマンの里舟形町、この舟形町のよさを企業的感覚で行政を経営するという発想を持って、営業活動を展開しながら売り込んでいかなければならないと思います。

具体的には、第6次舟形町総合発展計画の次の4つの基本目標により推進してまいります。

花束を受けとる奥山町長

（一）安心して暮らせる住み良いまちづくり

若者、子育て世代に対しての住宅整備支援。「子育てするなら舟形町で」の更なる子育て支援の充実。地域医療や休日等の医療体制の充実強化。訪問介護・在宅介護の充実。耐震改修支援など安心で安全な防災に強いまちづくり。きめ細かな除雪体制の整備充実。バイオ燃料の活用などによる、環境にやさしいまちづくりを推進してまいります。

（二）産業の振興と地域が活性化するまちづくり

農林水産業の振興と6次産業化の推進。農水商工観連携による特産品開発の推進。農林漁業生産組織の充実強化。商工業の活性化や企業誘致への取り組み。ＮＰＯや商工会との連携による観光客の誘致による交流人口の拡大。観光メニューの開発。観光産業の推進などに取り組んでまいります。

（三）子育て・健康・教育の充実したまちづくり

保健、医療、福祉、教育及び定住分野における子育て支援環境の整備充実。保、小、中一貫教育の推進。補助教員の配置などによる教育レベルの向上。小学校統合によるハード、ソフト両面の整備。学校跡地の利活用の促進。生涯学習活動の推進。生涯スポーツの推進による健康づくり、体力づくりの推進。高齢者ボランティアの育成・生きがいづくりの推進などに取り組んでまいります。

（四）互助・共有・自立による協働のまちづくり

ボランティア意識の醸成に努め、ネットワーク化を推進。町民参加による自立型地域づくりや福祉のまちづくりの推進。女性、若者による行政参画の推進。婚活推進。芸術文化財保護。公立施設の効率的運営と民間活力の推進。行財政改革の推進と健全財政の運営などに取り組んでまいります。

いずれに致しましても私は、身の丈にあった行財政運営を基軸に町民の皆さんが参加、参画してまとめあげられた、この第6次舟形町総合発展計画を着実に前進して具現化するために、私は常に挑戦する気概を持って町民の皆さんが

○心豊かで安心して元気に暮らせるように
○生きがいと自信、誇りがもてるように
○人と人が絆を結びあえるように

活力ある舟形町を更に元気な舟形を創るため、町づくりの基本理念でありますます「出あい、ふれあい、支えあい、新たな結いの創造」を町民の皆さんと一緒になって、躍動感あふれる町づくりに取り組んでまいりたいと思います。

どうぞ町民の皆さんの尚一層のご支援、ご協力、お力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

「出あい　ふれあい　支えあい　何よりも町民を大切に」

4月から始まり☑（マス）

4月はいろいろな出会いと別れがあり、仕事や学校も節目の季節となります。
また、新しい制度が始まったり、仕組みが大きく変わったりする時期です。
4月から始まる私たちの暮らしをお知らせします。

縄文炎祭（ひまつり）

8月4～5日
ふながた女神の丘

8月4日は、縄文の女神の修復が完了した日です。この日に合わせて地域づくり団体「Tmプロジェクトf」と青年団体「FITS」と西堀町内会が女神の丘で記念イベントを展開します。みなさん、お楽しみに！

西ノ前土偶里帰り展

6月8～10日
中央公民館

西ノ前遺跡で見つかった縄文の女神は、日本の土偶研究の基礎資料となり、現在は山形県立博物館で所蔵されています。
今回、“里帰り”が実現します。その他の貴重な出土物にもお目にかかれます。

縄文の女神モニュメント設置

西ノ前遺跡

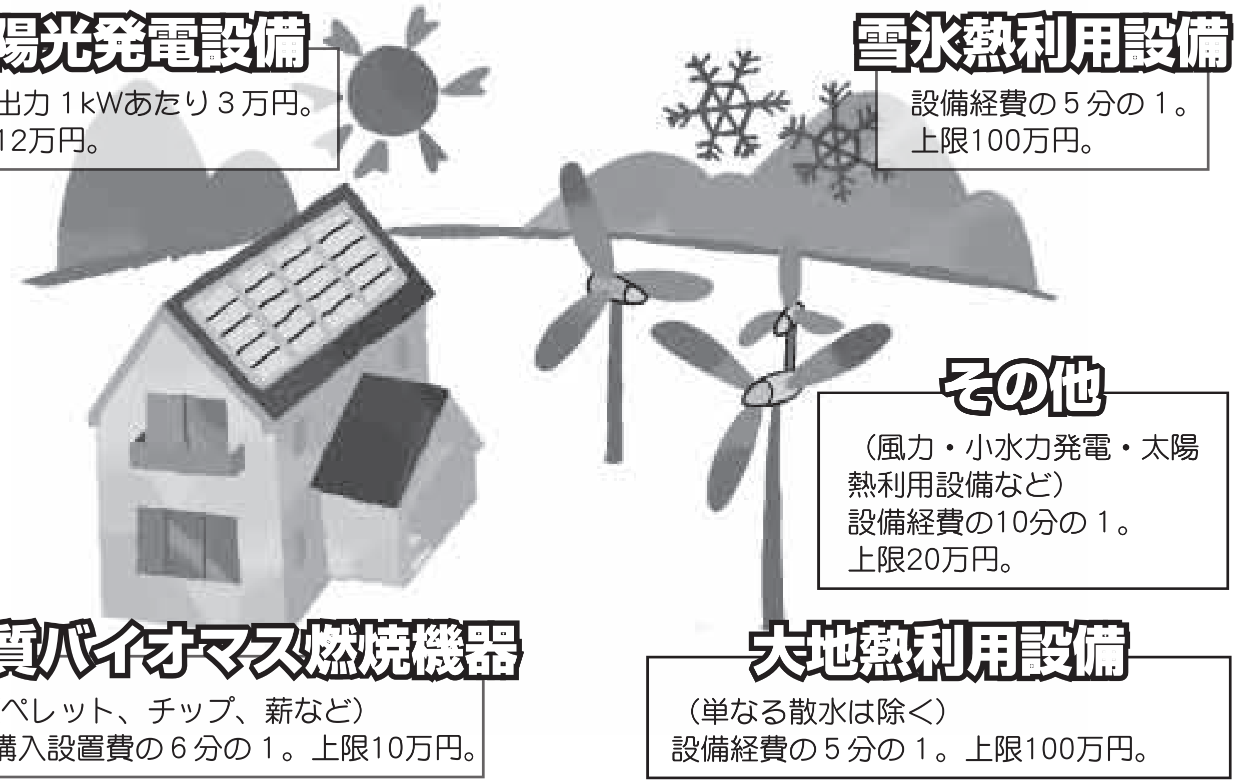
西ノ前遺跡を印す石柱型のモニュメントと縄文の女神のPRのための女神型のモニュメントを設置予定です。
どちらも西ノ前遺跡の西堀地区に予定しています。

平成4年8月、「西ノ前遺跡」から出土。縄文時代中期（約4500年前）のものと見られます。高さ45cmは日本最大、八頭身の姿は足が長くスマートな女性を連想させます。平成10年に国の重要文化財指定。
今年度は出土20周年の記念の年です。いろいろなイベントが予定されています。今年は縄文の女神から目が離せません。
出土地：西ノ前遺跡（集落跡）

縄文の女神（ヴィーナス）出土20周年であり☑（マス）

新エネルギー関係補助金あり☑（マス）

地球温暖化防止と、環境にやさしい循環型社会の実現に向けたまちづくりを推進するため、町内で再生可能エネルギー設備等を導入する方に対し「舟形町再生可能エネルギー設備等導入設置費補助金」を交付します。



太陽光発電設備
最大出力1kWあたり3万円。
上限12万円。

雪氷熱利用設備
設備経費の5分の1。
上限100万円。

その他
（風力・小水力発電・太陽熱利用設備など）
設備経費の10分の1。
上限20万円。

木質バイオマス燃焼機器
（ペレット、チップ、薪など）
購入設置費の6分の1。上限10万円。

大地熱利用設備
（単なる散水は除く）
設備経費の5分の1。上限100万円。

※これらの設備等について、別途、国や県の補助金が受けられる場合があります。（国や県への申請が必要となります。）

（交付対象者）次の要件を全て満たすこと
●次のいずれかに該当する方または事業者
・町内に所在する自らが居住する住宅に補助対象設備を導入する方
・町内に所在する事業所に補助対象設備を導入する事業者
●税等に滞納がない世帯または事業者
●町の他の補助金を受けていないまたは受ける予定がないこと
（補助金の交付条件）
●補助金の交付決定を受けた年度内に完了すること。（申請は着工前）
●設備の適正な維持管理を行うことにより、本事業による効果を継続させること。
▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班 ☎（32）2111（内線312）

4月からも続き☑（マス）

子育て支援や定住対策のために次のような支援を行なっています。来年度も継続します。
（予定：平成26年3月31日まで）

ヴィーナス定住促進交付金
▼対象／次のどちらにも該当する方
・定住の意思を持って転入する方（転入前2年以上、町外在住）
・町内に土地付きの住宅を取得した方（新築住宅、建売住宅、中古住宅）
▼交付金額／住宅等取得額の5%、上限100万円。
▼その他／10年以内に転出した場合は一部または全部返還。

在来工法新築補助金
▼対象／町内業者に依頼した在来工法の新築住宅
▼補助金額／最高40万円

若者定住支援交付金
▼対象／町内へ住宅を新築する45歳未満の方
▼交付金額／一律10万円

子育て支援交付金
▼対象／舟形町内へ住宅を新築する方で小学生までの子どもがいる方
▼交付金額／子どもの人数により最高50万円

住宅リフォーム支援事業
▼対象／次のどれかにあてはまること
部分補強（耐震壁設置など）、省エネ化（高効率給湯器など）、バリアフリー化（手すり設置など）、県産材使用
▼補助金額／工事費の10%、上限20万円

在来工法リフォーム補助金
▼対象／町内業者に依頼した100万円以上の工事
▼補助金額／工事費の10%、上限20万円

「地域おこし協力隊」2名来〼！ ～地域を変える新しい力～

飯田雅子（いいだまさこ）さん　ニックネーム まちゃ

西堀に住みます

出身地／北海道函館市
前　職／半導体メーカーの営業事務
趣　味／野菜料理、農作業の手伝い、人と話すこと

4年ほど前、田植え体験イベントをきっかけに、関東近郊の農家さんへ時々お手伝いに行くようになりました。東京は便利で楽しいけれども、消費中心。地方にこそ、本当の暮らしの喜びがあるのではと思います。

舟形での暮らしや最上の自然・歴史を体験したり、地域のみなさんに教えていただいたりしながら、いろんな人と仲良くなりたいです。その魅力を都市に住む人たちに伝えていきたいと思っています。お気軽に声を掛けてくださいね♪

小林信之（こばやしのぶゆき）さん　ニックネーム 小林クン

舟形第2に住みます

出身地／東京都武蔵村山市
前職／地域コーディネート（住みやすい地域にするためにイベントを行なったり、人と人を結びつけるお仕事）スポーツイベントの企画運営（マラソン大会など）
趣味／イベントに参加したり、企画すること（静岡市で開催される大道芸ワールドカップが1番好きです）

地方の地域活性化に興味があり、応募させていただきました。何ができるというわけではありませんが、少しでも舟形町の輝きに貢献していきたいと思います。未熟者ですので、公私ともに色々と教えてください。

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方で地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。具体的には、地方自治体が都市住民を受入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上、農林漁業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事しながら、当該地域への定住・定着を図っていくものです。

4月から3年間、2名の「地域おこし協力隊」が来ます。みなさんよろしくお願いします。

▼**問い合わせ先**／舟形町まちづくり課企画調整班　☎（３２）２１１１（内線312）

舟形町商工振興資金融資制度 保証料補給が始まり〼

融資制度を利用した方が山形県保証協会の債務保証を受けた場合、保証料を補給します。

▼**保証料補給**／保証料の50％（上限2.20％）
▼**対象**／舟形町商工振興資金融資制度を利用した方
▼**問い合わせ**／舟形町産業振興課商工観光班
☎（32）２１１１（内線423）

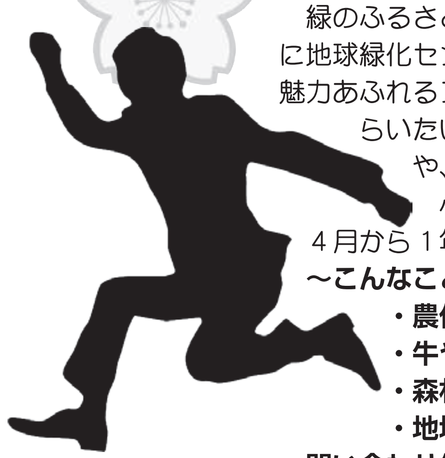
ほなみ増床完成 オープンし〼

４月１日のオープンを前に増床部分の内覧会を行います。時間ごとにご案内しますので、５分前までおいでください。

▼**日時**／３月30日㈮、31日㈯
①午前１０時～　②午前１１時～　③午後２時～
④午後３時～　⑤午後４時～
▼**問い合わせ**／地域密着型福祉複合施設ほなみ
☎（３２）３９００

「緑のふるさと協力隊」1名来〼！ ～就村プロジェクト～

第19期 1年間の農山村活動 緑のふるさと協力隊



緑のふるさと協力隊とは、農山村に興味をもつ若者が、地域活性化を目指す地方自治体に地球緑化センターから一年間派遣されるものです。若者の生きる場所には農山村という魅力あふれるフィールドが存在することを知らせたい、都市と山村の社会問題も捉えてもらいたい、という理念のもと始まりました。農林畜産業等担い手不足の第１次産業や、新しい刺激を求めている観光施設や交流事業など、公共性のある活動を中心に、地域全体のための協力活動を行います。

４月から１年間、１名の「緑のふるさと協力隊」が来ます。よろしくお願いします。

～こんなことをします～
- **農作業の補助　・観光施設運営補助や観光ＰＲ**
- **牛や鶏の世話　・農林産物の加工**
- **森林設備活動、グリーンツーリズム　・まちおこしイベント**
- **地域行事の参加、裏方、消防団、お祭り、スポーツ＆文化サークル**

▼**問い合わせ先**／舟形町産業振興課農政班　☎（３２）２１１１（内線426）

青年就農給付金あり〼 ～人・農地プラン～

農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」に対応するため、５年後の地域の農業の未来設計図である「人・農地プラン」を作成することとなりました。人・農地プランに位置付けられると色々なメリットがあります。

代表的なものが「青年就農給付金」で、農業を始めて間もない時期に給付金を給付するものです。詳しくは次の通りです。

▼**対象**／農業を始めてから経営が安定するまでの方で、以下の要件を全て満たす方
- 原則として45歳未満で独立・自営就農する方
- 就農する市町村の「人・農地プラン」に位置付けられている方（見込みも可）
- 就農後の所得（本給付金以外）が２５０万円未満の方

▼**給付額**／１年当たり１５０万円（最長５年間）
※農家子弟の方でも次の場合は給付対象となります。
- 親の経営から部門を独立させる場合
- 親元に就農してから５年以内に親から経営を継承する場合

▼**問い合わせ先**／舟形町産業振興課農政班　☎（３２）２１１１（内線426）

わたし的 4月から始まり〼

渡邊雄大さん（長沢第1）
東北工業大学に進学し、高校教員免許取得目指して頑張ります。舟形最高！

大屋可南子さん（舟形第4）
春から念願の看護師に。患者さんの気持ちになって、みなさんに看護で恩返しを。

永井咲椰ちゃん（舟形第3）雅俊さん
４月からほほえみ保育園に入園。「お友達とお人形さんごっごが楽しみです。」

いまどうしてる？

図書室なう♪※

※なう…「now」のこと。
Twitterでよく用いられることば。

～『森の図書室』としてリニューアルオープン～

子どもたちは両手に持ちきれないほどの絵本をうれしそうに抱え、開放的なスペースではお気に入りの一冊にゆったりと目を通す人の姿が見られます。資料を広げ、熱心に調べものをする学生がいます。

私たちの図書室が新しくなり、木の温もりを感じる「森の図書室」としてリニューアルオープンしました。

今回は、その魅力を通して舟形町の読書事情を紹介します。

【舟形町中央公民館図書室の概要】

◆**面積**／約70㎡
◆**蔵書総数**／7，798冊
文学（日本文学など）　4，543冊
芸術（絵本など）　978冊
社会科学（政治・教育など）613冊
◆**休館日**／毎月第3日曜日、年末年始
◆**図書館利用カード登録**／177名

利用の仕方

■**貸し出し方法**／①事務室で利用カードを作成。②借りたい本を事務室へ。
■**返却方法**／返却する本を事務室へ。
■**その他**／借りずに館内で読む場合にはカードは必要ありません。

森の図書室

森の図書室は決して広くはありません。しかし、それを補うだけの親しみやすさ、利用しやすさがあります。

豊富な図書に加え、新着図書も随時入荷。また、雑誌や新聞、コミックやインターネットなど幅広い情報があなたを待っています。昔の図書室には堅苦しいイメージもあるかもしれません。しかし、現在は買い物ついでに寄ることもできる、もっと身近なところです。

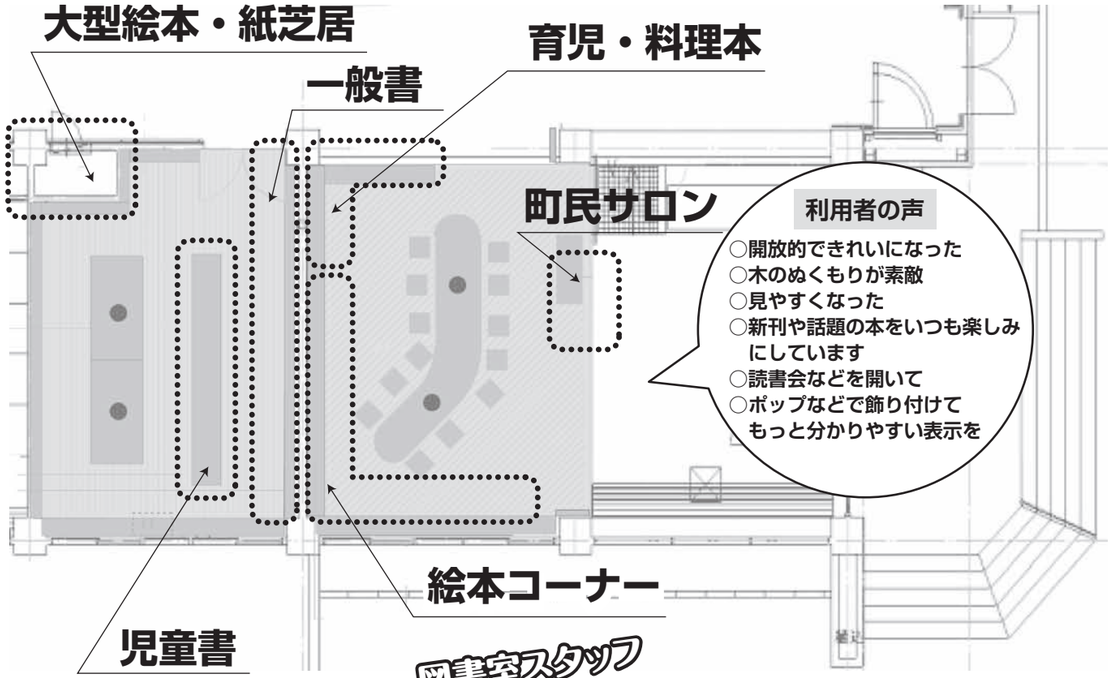
絵本や話題の作家の本が人気

貸し出しで人気があるのは、絵本や話題の作家の本のようです。【表1】話題の新刊などは人気が高く、すぐに貸し出されてしまうため、予約することもできます。また、山形県立図書館等にある本もインターネット予約等で借りることができます。

ベストブックライター【表1】

①あきやまただし（絵本作家）
②かがくいひろし（絵本作家）
③長谷川　義　史（絵本作家）
④やなせ　たかし（絵本作家）
④島　田　ゆ　か（絵本作家）
⑥川　端　　誠（絵本作家）
⑦くるねこ　大和（漫画家）
⑧宮　部　みゆき（小説家）
⑨東　野　圭　吾（小説家）
⑩村　上　春　樹（小説家）

舟形の図書室？あそこは、絵本でしょ～。



絵本が充実

図書室では、絵本の内容の理解をより深めてもらおうと、毎年、絵本作家を招いて「読み聞かせ講演会」を行なっています。

そのようなことからも、他の図書館に比べて「絵本」が充実していて、子どもや親子に人気のある図書室ともいえます。

《舟形町に来た主な絵本作家の絵本》

図書室スタッフ わたしのおススメ

長谷川義史さん
ラーメンちゃん

飯野和好さん
くろずみ小太郎旅日記
おろち退治の巻

川端誠さん
お化け屋敷へようこそ

★ **今年は12月にみやにしたつやさんが来ます!!**

おとうさんはウルトラマン ★

あなたにとっての本とは？

たくさんの方が図書室を訪れます。友達と一緒に、買い物帰りに…。
そして「本」への思いは十人十色。図書室を訪れたみなさんに聞きました。
「あなたにとっての本とは何ですか？」
癒し？生きる糧？人生の潤い？暇つぶし？教養？自分探し？
そこから、見えてくる舟形町の読書事情。さあ、みんなで考えましょう。

全国の読書事情

文化庁で実施した「国語に関する世論調査（平成20年）」では、1ヵ月にだいたい何冊くらい本を読んでいるの問いには、「読まない」と答えた人が46.1％となっています。また、読書量は減っているか？の問いに対しては、「減っている」が64.6％、「変わっていない」が25.3％となりました。そして、毎日の生活に必要な情報を何から得ているかをたずねた結果は、「テレビ」86.0％、「新聞」76.6％を選択した人の割合が高く、本や辞書は9.4％にとどまっています。「インターネット」は前回から17％も増加していて、29.8％となっています。「活字離れ」というより「本を読まない」という傾向がうかがえます。

舟形町では

舟形町の読書事情をみると、図書室訪問者という条件はあるものの左上のようなアンケート結果となりました。また、【図1】からもわかるように中央公民館図書室の本の貸し出し数は、蔵書数に比例するように年々伸びていて、「読書に対する関心」は年々増しているようです。

図書室訪問者40名に聞きました 広報ふながた

他にもこんなことを聞いてみました。
あなたはどうですか？本、読んでますか？

Q1．最近1ヶ月に読んだ本は何冊ですか？

（複数回答）

Q2．よく読む本は何ですか？

第1位　絵本……18票
第2位　小説……15票
第3位　雑誌……13票

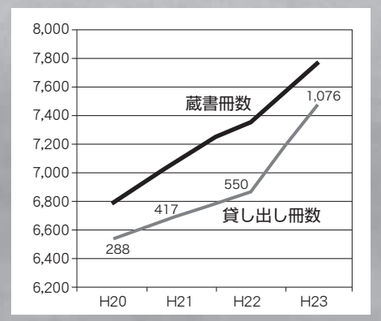
Q3．どこで購入（入手）しますか？

第1位　書店で購入……32票
第2位　図書館などで借りる……19票
第3位　インターネットで購入…… 9票

Q4．読書をするのはどんな時ですか？

第1位　寝る前のベッドや布団の中……23票
第2位　自宅でくつろいでいるとき……19票
第3位　暇なとき……14票

【図1】
舟形町中央公民館の蔵書冊数と本貸し出し冊数



キーワードは「子ども」

本を借りるための図書館利用カード。その登録者は現在177名です。そのうち、約40％が小学生以下で、子どもたちの親を含めれば、より多くを占めることとなります。

キーワードは「子ども」。

山形県では「子ども読書活動推進計画（第2次）」を平成24年2月に策定しました。「本が好きな子ども」を一人でも増やすとともに、読書が子どもたちの生活の中に根付くよう、読書を通して、感性を磨き、豊かな想像力や思いやりの心を育み、幅広い人間性を養う「読育（どくいく）」を推進していきます。

次のページからは、子どもたちへの取り組みを紹介していきます。

読み聞かせ

みなさんは、本の読み聞かせをしてくれる人を見たことはありませんか？この人たちは「読み聞かせボランティア」といわれるみなさんで、無償で子どもたちなどへの読み聞かせをしています。

その中でも、小学校を訪問して活動する「学校読み聞かせボランティア」についてご紹介します。

お手本は「親」

平成21年度に山形県ＰＴＡ連合会が実施した教育に関する保護者の意識調査によると、家庭で心掛けていることの中で、「親が日頃から読書をする」が小学5年生の保護者で11.2％、であり、全国平均20.5％よりも低い傾向にありました。

子どもが生涯にわたる読書習慣を身につけるようにするためには、親自身が日頃から家庭での読書を心掛けるとともに、読み聞かせの必要性や取り組み、発達段階に応じた読書の仕方や大切さなどについて理解を深めることが求められています。

町内に5団体

現在、学校読み聞かせボランティアは5団体が町内で活動しています。

「子どもたちに本の世界の楽しさを知ってほしい」、「本を好きになってもらいたい」そんな想いから、町内のさまざまなボランティアグループが「読み聞かせ」を通じて、子どもたちに本の魅力を伝える活動を行なっています。絵本、大型絵本、紙芝居、民話。こうした活動が、子どもたちの豊かな心を育んでいきます。

図書室を訪れる子どもや親子が増えたこと、そして子どもたちの笑顔からも取り組みの効果がうかがえます。

活字離れ？

現代の子どもは、活字離れが進んでいるといわれ、「読む・聞く」といった楽しさより、テレビゲームのような「見る・探す」などの楽しみを求めているようです。

幼児は、「聞く」「話す」「読む」「書く」の順番に言葉を覚えていくそうです。最初の「聞く」の動作を語りかけや本の読み聞かせから学んでいきます。当然これらの時間が減少すると、「聞く」がしっかりできなくなるため、その後の「話す」「読む」「書く」もしっかりできなくなってしまいます。

～児童からのお礼の手紙～

学校読み聞かせボランティア

●しゃくなげの会 9名（舟形中）
代表　佐藤良知さん　渡辺千代恵さん
毎週水曜日　午前8時15分～30分

●ひだまりの会 7名　（長沢小）
代表　大場千賀子さん
毎週火曜日　午前8時20分～35分

●さくら草の会 7名（舟形小）
代表　髙橋裕子さん、髙山久美子さん
毎週木曜日　午前８時30分～40分

●ポケットビスケッツ 3名（富長小）
代表　高橋かほるさん
主に月曜日　午前８時20分～40分

●きらり 10名（堀内小）
代表　木島広人さん
毎週木曜日　午前８時20分～35分

私たちの仲間になりませんか？

読み聞かせボランティアを募集します。
本が好きな人ならだれでも歓迎します。
▼問い合わせ／舟形町中央公民館　☎(32) 2246

Interview　～インタビュー～

舟形町読み聞かせボランティア
連絡協議会 会長　阿部弘明さん

モットーは「楽しむ」こと。ですから子どもたちが話を聞いて笑ってくれるのが一番うれしいです。メンバーと子どもたちが絵本を通じて気持ちを分かち合い、一緒に楽しむことで、色々なことを発見し、子どもだけでなく私たち自身も成長させられています。

私たちの活動をきっかけに、子どもたちが生涯忘れることのできない「一冊」に出会うことができたとしたら、それは本当に幸せなことだと思います。

私の場合は、自然についての絵本が多く、舟形の自然を織り交ぜながら話すこともあります。読み聞かせしてますか？楽しいですよ。

わたしのおススメ

「川の中で」
作：石渡 みお　絵：宮本 忠夫
題名はシンプルだけど、川の流れの中で起きる自然のロマンがあふれるお話です。川の中の石とサケの友情の話しです。

家読で読みニケーション

子どもたちの読書の習慣を家庭や地域にも広げ、家族や地域で感想を話し合ったり、本をすすめ合ったりすることで、家族のコミュニケーションを深めていけるはずです。そのための取り組みを紹介します。

★ブックトーク

～本の世界が広がります～

ブックトークとは、ある一つのテーマにそって、数冊の本の内容を簡潔に紹介することをいいます。今、小学校では、学年ごとにブックトークを実施しています。テーマは「秋」「冒険」「外国のお話を楽しもう」など。新庄市学校図書館を支援している(社)とらいあと連携して活動を行なってきました。

本のあらすじを話したり、導入部分を読んだり、時にはクイズを出したりしながら多くの本を紹介していきます。目的は「子どもたちが本に興味を持ち本の楽しさ、面白さに出会ってもらう」こと。「へぇーそうなんだ」「おもしろそう」。自然に子どもたちが本を手に取るようになるのではないでしょうか。

舟形小学校でブックトークをする
㈱とらいあ　井上 光子さん

★ブックスタート

～赤ちゃんと本で楽しい一時を～

ブックスタートは、すべての赤ちゃんのまわりで楽しくあたたかいひとときが持たれることを願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本をすすめる活動です。舟形町に生まれたすべての赤ちゃんを対象に、6カ月児健診などで行なっています。

赤ちゃんに絵本なんてまだはやいと思っていませんか。実は赤ちゃんは、おしゃべりができるずっと前から、一生懸命まわりのことばに耳を澄ましているのです。ことばの繰り返しやリズムの楽しい絵本を読んであげましょう。顔や身体を指でつついたり、くすぐったりしてみてください。親子でゆったり楽しむことが、親子の絆を深め、赤ちゃんの心とことばを育てることにつながります。

保健センターでのブックスタート

わたしのおススメ

「じゃあじゃあびりびり」

作・絵：まついのりこ

「みず　じゃあじゃあじゃあ」楽しく明快な絵とリズミカルなことば。音から物を認識する絵本です。このような丈夫で角が丸い「ボードブック」が安心です。

舟形町保健師　森　由希子さん

★学校図書館の充実

～統合小学校の図書館～

平成25年4月からの統合小学校の図書館を充実させるために、町では現在その準備を進めています。また、休み時間に賑わう「学校図書館」を目指して、本の整理や紹介などを行なっています。

学校図書館の機能が充実すれば、
①授業での図書活用へのサポートができる
②家庭や地域との連携で読書の習慣付けを図れる
③自ら図書館に足を運ぶ子どもだけでなく、すべての子どもに向けたアプローチができる
④読書の楽しさを知る児童生徒にも、さらに読書の幅を広げる指導が充実できる
などが期待されます。

子どもの居場所づくりや地域への開放など、学校図書館には新たなニーズが寄せられています。これからの学校図書館に注目です。

学校支援員
伊藤久仁子さん

㈱とらいあ
大場千賀子さん

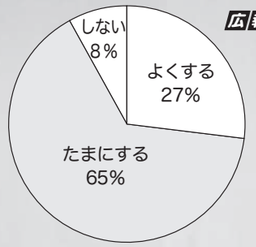
大場千賀子さん わたしのおススメ

「日本の神話　全六巻」

作：舟崎 克彦　絵：赤羽 末吉

古事記を絵本にするという大胆な？発想でありながら、それを実現した画家の赤羽末吉氏の挿絵がみごとに表現されています。

Q5．本について家族や友人などと話をする？



中央公民館の図書室訪問者40名に聞いたアンケートの最後の質問は「本について家族や友人などと話をしますか?」でした。

家族や友人と同じ本を読めば会話が一層盛り上がります。また、家庭で、本をめぐる会話を日常的に楽しむ…なんていうのもいいですね。

「家読で読みニケーション」

誰でも・自由に利用できる図書室には、子どもから大人まで親しめる多くの本がそろっています。

未知への探訪。読書には、常に未知の箱を開けるという楽しみがあります。自分に合ったスタイルで、自分だけの一冊を探してみませんか?

さあ、森の図書室へ行こう♪

▼問い合わせ／
舟形町中央公民館　☎(32) 2246

第2回 舟形フォトコンテスト

舟形町にある豊かな自然、伝わる歴史、残したい暮らし…。そんな「舟形町の魅力」を写真を通して表現するこのコンテスト。文化、生活、風景、家族などをテーマに16名の方から計34点の応募がありました。３月６日、審査会が行われ入賞作品が決まりました。

グランプリ

「妹」
庄司安紀子さん
（舟形町：太折）

受賞者のコメント

大賞の受賞に感激しています。

この写真は、３年ほど前に撮影したもので、７歳のお兄ちゃんが、１歳の妹にヨーグルトを食べさせているものです。お兄ちゃんが一生懸命に妹を可愛がる姿と、妹が兄を頼る姿が微笑ましくシャッターを切りました。逆光などの撮影条件も重なりとてもウォーミーな作品に仕上がりました。 いつまでも、仲良くいてほしいと願っています。

佳作

「子供４人」
大場奈津美さん
（舟形町：経壇原）

「流しソーメンとめいんごい孫達」
髙橋　勝雄さん
（舟形町：野）

「率いる」
沼澤愛里子さん
（舟形町：木友）

「何事にも体当たり　パート１」
沼澤　重光さん
（舟形町：舟形第２）

優秀賞

「パパありがとう！」
黒坂　秀之さん
（舟形町：舟形第３）

「実のり」
長沼　幸子さん
（山形市）

入選

「夏の日」
村岡　和久さん
（新庄市）

「小国川　水の恵みに　感謝して」
高橋　智宏さん
（新庄市）

「雪景色」
成澤　強さん
（舟形町：洲崎）

審査員のコメント

新庄最上地区の行政が主催するコンテストの中では、最も伝統ある写真展ですが、特に本年は、輓馬大会がなくなってから2回目ということもありまして、作品の出品状況や質につきまして心配していたのですが、地元舟形の方々の故郷に対する温かい思いを強く感じる作品が多く感動しています。

輝くような生活のシーンをご自分の人生行路の道標として、これからも多くの皆様が映像として刻していかれんことを祈って止みません。

（株）イシカワ　代表取締役社長　石川　泰助 さん

入賞者には舟形町の特産品が贈られます。なお、作品は舟形若あゆ温泉で展示します。

同時開催の「舟形町おもひで写真館」にも、貴重な写真をお持ちいただきありがとうございました。

▼問い合わせ／
舟形町産業振興課商工観光班
☎（32）２１１１（内線424）

舟形中学校卒業式

わだい①

３月16日、舟形中学校で卒業式が行われました。「当たり前のことを徹底して積み重ね、ずっと一本貫いていけば、『辛い』→『幸い』→『幸せ』にチェンジできるのです。」と西田昭一校長。卒業生を代表して尾形安芸さんが「私たちは常に前を見て歩いてきました。40人の仲間たちは私の宝物です。」と答辞を読みました。

また、３月18日には全小学校で卒業式が行われました。

子どもたちの体を考える

わだい②

３月３日、スポーツ少年団最上支部指導者・育成母集団研修会がＢ＆Ｇ海洋センターで開催。東京女子体育大体育学部の覚張秀樹教授を招いて『ジュニア期の効果的なスポーツ指導法』と題した講演が行われました。その後の実技研修では、肩・股関節のストレッチなどに取り組みました。

参加者の一人は「今までとは別の視点から体の仕組みについて考える機会となりました。子どもたちと試したい。」と話していました。

花のやまがたしゃんしゃん体操

わだい③

花のやまがたしゃんしゃん体操は、県民誰もが慣れ親しんでいる「花笠音頭」に合わせて行う新しい介護予防体操です。約40名がこの運動と顔体操教室などを約３ヵ月間実践し、３月３日に県立保健医療大学の教授や学生による筋力・バランス・柔軟性・口腔機能テストなどで効果の検証が行われました。

参加者からは、実施前に比べて「片足立ちできる時間がのびた」「足の力がついた」そして「毎週出かけてくるのが楽しかった」など大変好評でした。

2月28日、富田公民館で約30名の参加のもと、高嶺経済大学の櫂井常矢准教授を迎えて地域づくり研修会が行われました。富田町内会では町の地域づくり支援事業を活用して地域課題の整理と解決に取り組んでいます。

３月３日、富長小学校の母親委員がコサージュづくりを行いました。この活動は卒業式のために毎年恒例となっています。「まゆ」で作られたピンクと白のコサージュは子どもたちの胸でまばゆく輝くことでしょう。

３月４日、毎年恒例の東部地区ふれあい卓球交流大会が生涯学習センターで開催。小学2年の高橋彩佳ちゃん（内山）から最年長82歳の高橋正己さん（長沢第３）まで約40名が参加しました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Ｏｈ！Ｎｅｗｎｅｗｓ」は新鮮な情報が満載。

▼舟形町ＨＰ http://www.town.funagata.yamagata.jp/

Funagata Winter Fes. 2012

わだい④

２月25日、青年団体「FITS」が若あゆ温泉ふれあい広場でFunagata Winter Fes.2012を開催。たくさんの親子が訪れ、イグルーと呼ばれるかまくらや大きなすべり台などで冬の遊びを満喫しました。また、オリジナルキャンドル作りも行なわれ、夜にはたくさんの灯が会場を彩りました。

「地域の触れあいのために、そして若者同士の団結のためにこれからも続けていきたい。」とFITS代表の沼沢龍さんは話してくれました。

農家、期待の新星

わだい⑤

県立農業大学校の佐藤真奈美さん（沖の原）が全国農業大学校等プロジェクト発表会で特別賞を受賞。２月24日、その報告に奥山町長を訪れました。

佐藤さんは大学校の農産加工コースに所属。東日本ブロック代表として選出され、「我が家の六次産業化で地域を変える」と題し、約300名の聴衆を前に発表しました。「水稲や園芸作物などで六次産業化を実現するためにこれから頑張りたい。」と話していました。

迫力のラリーで熱戦

わだい⑥

２月19日、町ラージボール卓球大会が行われ、約50名の愛好者が日頃の練習の成果を競い合いました。結果は次のとおりです。

【個人男子	優勝】	【個人女子	優勝】
Ａクラス	沼澤　正則（舟形第１）	Ａクラス	大場美代子（新 庄 市）
Ｂクラス	髙橋喜美男（長沢第３）	Ｂクラス	眞見　静子（舟形第４）
Ｃクラス	武田　良二（新 庄 市）	Ｃクラス	尾形　静江（長沢第２）

２月18日、生涯学習センターで長沢遊々塾「冬季自然体験学習」が行われ、55名が参加しました。凧作り体験、自然観察、雪山遊びで地域の自然を楽しみました。地域の協力で今年も５回の遊々塾が行なわれました。

ティーボールとは、止まっているボールを打つ、野球によく似たゲームです。2月26日、舟形ビッグサンダーズがこのゲームの楽しさを広めようと、親子教室を長沢小学校で開催。大きな歓声に包まれました。

２月26日、薫風窯では「陶芸で合コン」が行われました。舟形観光情報館が企画したもので、男女７名が参加。協同作業をすることで、いつもより会話も弾み、男女の親密度がアップしたのではないでしょうか。

タバコは町内で買いましょう。
1月のタバコ税は981,221円

4月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、11日㈬

良い歯の子

2月17日に3歳児健診を受けたお子さんの中で
むし歯のなかったみなさんです。

曽根田大悟（だいご）くん
（長者原）

三浦　秀柊（ひでと）くん
（福寿野）

山科　幸希（こうき）くん
（富田第2）

藤本　莉奈（りな）ちゃん
（実栗屋）

岸　愛梨（あいり）ちゃん
（向　山）

北里　空心（そら）くん
（舟形第3）

「毎日飲み物やおやつの内容を気をつけて、むし歯予防をがんばりました！」
菊地咲穂ちゃんのお母さんより

菊地　咲穂（さほ）ちゃん
（堀　内）

大場　悠也（ゆうや）くん
（長沢第3）

新刊書の紹介

（町中央公民館図書室）

いのちをいただく
内田美智子／著

「命と食」をテーマに講演を行う熊本県の食肉加工センターに勤務する坂本義喜さんの体験談を基にした絵本。動物の命をいただき生かされている。

サムソン先生のダジャレ英語学習帳
よしながこうたく／著

ありがあーんとあくびする。笑って学べる英語入門書の決定版!?英語バイリンガル絵本。50音順ダジャレ英語と類語も充実。

○空間放射線量測定結果

（2月13・15日測定）

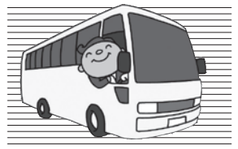
測定場所	測定値（μsv/h）	
	0.5m	1m
堀内小学校	—	0.01
富長小学校	—	0.02
舟形小学校	0.01	0.01
長沢小学校	—	0.02

※ー印は積雪のため測定できません。

○水道水に含まれる放射性物質測定結果

舟形町役場（3月7日測定）
ヨウ素、セシウム…不検出

町営バス運行へのご意見を



町では、町営バスや乗り合いタクシーをできるだけ多くの方にご利用いただくため、地域公共交通会議やまちづくり意見交換会などでご意見をいただいています。少子高齢化社会に対応した『地域の足』としてどのような運行が望ましいのか検討してまいります。ご意見の一部を紹介します。

「朝の時間帯が、電車に間に合わなく不便だ」「沖の原方面から舟形駅に降りられるようルート変更してほしい」「日中は、誰も乗っていない状況を目にする。効率が悪いのではないか。」「冬期間の朝1番は時間が遅れることがあるので、利用者が少ない。」「乗り合いタクシーは1日1往復でなく、金額が多少高くても増便できないか。」

町営バス、乗り合いタクシーに関するご意見をお待ちしています。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班
☎（32）2111（内線314）

まちづくり意見交換会の様子

※ H22年度町営バス運行実績：乗車人数　8,195人、事業収入　158万円、運行経費　1,066万円（908万円の赤字）

ふれあい広場
VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい

まちの話題、疑問、質問、提言・意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。

広報紙上でできるだけ紹介していきたいと思います。

まちづくり課 企画調整班
☎（32）2111（内線313）

4月の納期

◆軽自動車税

5月1日㈫まで

忘れずに納税しましょう。

家庭可燃ごみの減量化と資源ごみのリサイクルにご協力ください。

舟形文芸ひろば

短歌

寒中に西瓜うましと言ひて逝く母の忌日に妻と買ひゆく　木瓜の花の会　佐藤景雄（沖の原）
歩きつつ薄氷見つけ踏みながら歓声あげる登校の子ら　木瓜の花の会　布川芙美子（横浜市）
あけぼのの白稜さして飛びゆく鳥数羽の連携美（よ）しも　木瓜の花の会　佐藤和夫（西堀）

【千風会「花のいのち・春をよほう」】

弥生とはいえど雪ふる辛さをば八重ベコニヤの命（め）われをいやせり　千風会　小野光子（真木野）
ようように日射しふりそぐ窓の辺に鉢植えクンシュランえみてゐる　千風会　大場喜代子（長沢第一）
芽吹き始（そ）む花のいのちにほだされて慣れぬダンスを吾子の恩師に捧ぐ　千風会　吉田智子（盛岡市）
せせらぎにあわせ囀るなんの鳥ちちちちちと春の夜明けよ　千風会　畠山ひろみ（木友）
梅の園いまだつぼみのちさきかないとし桃色雛にそへたし　千風会　大場秀子（長沢第一）
もたげたりまたすくめたりふきのとうおっかなびっくりの早春賦　千風会　景山晃佑（仙台市）
降るものも去らばひろごる遠き嶺青芽よふくらめ虹よよせて　千風会　沼澤千鶴子（鶴陽）（舟形第四）

俳句

生かされて生きて君待つ彼岸入り　木瓜の花の会　星川政子（舟形第三）
風を背に子ら走りゆく雪消かな　木瓜の花の会　伊藤良文（舟形第四）
最上川美人船頭のこたつ舟　木瓜の花の会　佐藤孝子（舟形第二）
降る雪の軽るくなりたる二月尽　朝の会　大場小夜子（内山）
雪壁に歩道行く子の見えかくれ　朝の会　岸良子（長沢第三）
震災の記憶残して春となる　朝の会　高橋真澄（長沢第三）
地吹雪に後向きする下校の子　朝の会　柏木伸子（長沢第三）
恋猫のダミ声危し闇夜かな　朝の会　高橋ふき子（長沢第三）
嬰の手の宙をつかめる初湯かな　朝の会　佐藤昭子（長沢第一）
介護てふ荷のずっしりと寒の朝　朝の会　井上順子（　野　）
小春日を友達（とも）と一緒の茶会かな　四季句楽歩　後藤ふみ（光生園）
都会ではもう囀りの頃といふ　四季句楽歩　渡部捷一（光生園）
裏山の山肌せまる雪の壁　四季句楽歩　永沢幸男（光生園）
立春の日射し大地をきらめかす　四季句楽歩　東海林かおり（光生園）
猫の手もほしき多忙な雪おろし　四季句楽歩　沼沢香澄（光生園）
降る雪にランドセルの子目に浮かぶ　四季句楽歩　大場めぐみ（光生園）
降る雪に子供の声の弾みおり　四季句楽歩　笹原友江（光生園）
豪雪にスノーダンプも品不足　四季句楽歩　早坂由紀子（光生園）
雪中のはしゃぐ子供にこぼる笑　四季句楽歩　海藤和江（光生園）
里はみな近づく春を待ちわびる　四季句楽歩　小笠原昌江（光生園）
詠むほどに壁見へてくる冬日かな　四季句楽歩　大場庄吉（光生園）

平成23年度教育功労表彰

スポーツや文化の向上に貢献した個人が受賞

平成24年1月27日以降に受賞された方を紹介します。

一般の部（教育功労賞）

楢澤　英昭（舟形第2）
・第55回東北六県将棋大会
団体戦　第4位　　個人戦　第3位

佐藤真奈美（県立農業大学校2年）
平成23年度全国農業大学校等プロジェクト発表会
意見発表部門　特別賞

（お詫びと補足）

広報2月号「平成23年度教育功労表彰」に記載漏れがありました。補足してお詫び申し上げます。

高等学校の部（教育創造賞）

坂上　愛（新庄北高等学校3年）
・第38回全国高等学校総合体育空手道競技選手権大会出場

まちづくり課　No.323

青いシグナル

2月29日、高齢者交通安全教室の様子

“忘れていませんか？”
＝交通災害共済見舞金請求！＝

1人当たり年額400円で毎年６月に加入手続きをしている「山形県市町村交通災害共済」。町民の約７割の方が加入しています。これは、不幸にして交通事故に遭われ被害を受けた場合に見舞金を支給する互助制度です。

共済期間は７月１日から６月30日までとなっていますが、見舞金の請求は交通事故が発生した日から１年以内であれば請求ができます。自動車に限らず、自転車での転倒事故の場合も１日通院から対象となります。

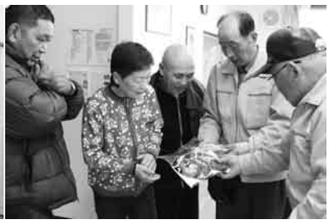
もし事故に遭われ、まだ見舞金の請求をしていない方がいらっしゃいましたら、請求の手続きをしてください。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課住民税務班　☎（32）2111（内線326）

がんばっぺ東北

もったいなくて履けない

万石浦団地へ



渡波第１・２団地へ

３月10日、奥山町長と長沢親和会の富樫市男会長ほか２名がみなさんの作った「絆ぞうり」1,000足を石巻市内の避難所（渡波第1・2、大橋、万石浦団地）1,000世帯に届けました。

みなさんのご協力に心から感謝です。

温かい心が伝わってきます

亀山石巻市長へ

ありがとう 大切にします

大橋団地へ

そして、
山形県民の本当の出番はこれからです

4月28日㈯は、山形県縦断駅伝競争大会 舟形中継所通過。がんばれ！山口大陽選手!!

成人式を迎えました！

カメラアングル camera angle

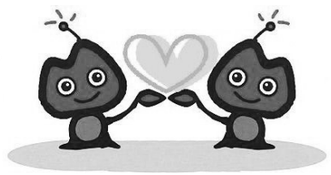
武田志津佳 さん（沖の原）

◆現在のあなたは？…… 看護師
◆好きな言葉は？…… 十人十色
◆尊敬する人は？…… 両親
◆夢は何ですか？…… 海外旅行に行きたい
◆趣味は何ですか？…… 絵を描くこと
◆今、一番欲しいものは？… コピック（色彩マーカー）
◆10年後の舟形町は？…… 美しく、豊かな自然のままでいてほしいです。
◆最後に成人式を終えて…… 社会人の自覚をいつも心掛けて行動します。

「☆こころのビタミン☆」

♡3月は自殺対策強化月間です♡

日本の年間自殺者数は1998年に３万人を超え、それ以来14年連続で３万人を上回っています。特に例年、月別自殺者数の最も多い３月は「自殺対策強化月間」と定められています。春は出会いと別れの季節とも言われているように、環境の変化が多くパワーが必要な時期です。そんな時期にホッと一息ついて、自分と自分の周囲の人の心の健康について考えてみませんか？



～自殺予防のポイント～

①気づき　家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
②傾　聴　本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
③つなぎ　早めに専門家などに相談するよう促す
④見守り　温かく寄り添いながら、じっくり見守る

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課健康介護班　☎（32）2111（内線353）

「ふるさと納税」にご協力ください。

戸籍の窓

２月２日～３月１日届出分

◆お誕生おめでとう

内　山　伊藤　愛梨（一行・久美）
舟形第３　佐藤　陽菜（浩太・由佳）
紫　山　渡辺　莉乃（勝・麻美）

◆おくやみ申し上げます（世帯主）

経塚原　佐藤　春男　85（茂　子）
舟形第４　沼澤　カネ　95（春　彦）
沖の原　海藤　ミツ　79（光　吉）
長者原　相馬タカヨ　88（正　敏）
福寿野　原田　鐵雄　74（和　行）
福寿野　戸塚ヨシ子　83（　建　）
富田第１　小國　勇雄　70（　健　）
堀　内　伊藤ちよし　89（良　廣）
堀　内　加藤よう子　83（勝　博）
えんじゅ　長澤ハルノ　92（本　人）

○掲載を希望しない方は、届出の際に申し出てください。

人口と世帯

2/29（現在）

男　：3,016人（－4）
女　：3,134人（－4）
計　：6,150人（－8）
世帯：1,903世帯（＋1）

（ ）は前月比

選挙人名簿登録者数

（３/２現在）

男性　2,479人
女性　2,680人
計5,159人

広報ふながた
Public Relations Funagata
2012 MAR no.637

編集・発行／舟形町役場まちづくり課
〒999−4601 山形県最上郡舟形町舟形263
tel.0233(32)2111 fax.0233(32)2117
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp
http://www.town.funagata.yamagata.jp

シリーズ　地域のちから　その67

おはよう　おかえり
～あいさつは『心の窓』～

富長小学校に通う子どもたちに聞きました。

○隣のおじいちゃんが
「いってらっしゃい。今日もがんばってこいよ。」
といつも声を掛けてくれます。6年　小國龍人さん

○朝、衛生ステーションの前で。原田商店の前で。
夕方、いつもの道ですれ違うときに。
あいさつされる度、心がスッとします。6年　原田大輔さん

○下校の時に、いつもの角を曲がると
原田さんのお母さんから「おかえり～」と言われます。
とても嬉しいです。6年　岡崎佳林さん

○春子さん、「寒いね～。気を付けて行ってこいな。」と
毎日、声を掛けてくれてありがとう。6年　髙橋亜里抄さん

○知っている人から笑顔で声を掛けられると安心します。
私も笑顔になります。6年　中島早葵さん

○隣のおばあちゃん、加代子さん、
近所のおじいちゃん、他人春さん、石山さん。
あいさつ、いつもありがとう。6年　八鍬ほのかさん

私たちがいつもあいさつを交わす子どもたちは、こんな風に思っていたんですね。
あいさつは『心の窓』…
私たち「大人」が気持ち良く心の窓を開放することで、子どもたちからも元気な返事が返って来ます。
さあ、明日もあの笑顔に会うのが楽しみですね。

表紙の紹介

ふれあい育児の広場が保健センターで開催されました。今回は「ひな祭りとお買いものごっこ」。買いもの袋を作った子どもたちは「くーださい。」とお店屋さんを訪ねました。

★広報ふながたクイズ！

「1名様に若あゆ温泉入浴券（2回分）」プレゼント

空欄に文字を入れてください

地域おこし協力隊

小林クンと○○○さん

郵便ハガキに、○に入る答えと住所・氏名・電話番号を明記してご応募ください。【〆切：4/13必着】

▼応募先／〒999−4601　舟形町舟形263
舟形町役場　広報ふながたクイズ係
メールからの応募もできます。

舟形若あゆ温泉協賛

▼アドレス／info@town.funagata.yamagata.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

先月の答え…奥山義行さん